

2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2023年2月10日

上場会社名 株式会社 平賀
 コード番号 7863
 代表者（役職名）代表取締役社長
 問合せ先責任者（役職名）取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 2023年2月10日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 URL <http://www.pp-hiraga.co.jp>
 （氏名）中前 圭司
 （氏名）上出 真太郎 TEL (03) 3991-4541

（百万円未満切捨て）

1. 2023年3月期第3四半期の業績（2022年4月1日～2022年12月31日）

(1) 経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	6,850	8.2	387	△7.9	440	△1.9	333	18.6
2022年3月期第3四半期	6,328	27.8	420	1,926.4	448	998.0	281	1,154.7

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
2023年3月期第3四半期	円 銭 115.19	円 銭 —
2022年3月期第3四半期	円 銭 96.92	円 銭 —

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
2023年3月期第3四半期	百万円 6,845	百万円 3,277	% 47.9	円 銭 1,132.94
2022年3月期	7,103	3,055	43.0	1,054.23

（参考）自己資本 2023年3月期第3四半期 3,277百万円 2022年3月期 3,055百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2022年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 15.00	円 銭 15.00
2023年3月期	—	0.00	—		
2023年3月期(予想)				30.00	30.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,700	2.3	600	8.3	650	8.8	430	11.4	148.24

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期3Q	4,015,585株	2022年3月期	4,015,585株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	1,122,971株	2022年3月期	1,117,416株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期3Q	2,895,744株	2022年3月期3Q	2,900,942株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「業績予想などの将来予想情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 業績予想などの将来予想情報に関する説明	P. 3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	P. 4
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 4
3. 四半期財務諸表及び主な注記	P. 5
(1) 四半期貸借対照表	P. 5
(2) 四半期損益計算書	P. 7
第3四半期累計期間	P. 7
(3) 継続企業の前提に関する注記	P. 8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 8
(5) セグメント情報	P. 8
(6) 重要な後発事象	P. 8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における国内経済は、新型コロナウイルス感染症対策の行動制限緩和等により、経済活動正常化への傾向が見られるものの、ウクライナ情勢の長期化による資源価格高騰や円安、金利上昇やインフレに対する懸念など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

印刷業界においては、紙媒体の広告の縮小はさらに進み、かつ原材料価格の高騰に加え、物流費や光熱費等の上昇の影響が顕著になり、事業環境に厳しさが増しております。

当社のメインクライアントである小売流通業におきましては、不安定な社会情勢の下、消費者の生活防衛意識がさらに高まり、仕入価格や電力料金の高騰が損益を圧迫し、一層厳しい経営環境にさらされております。

当社はこのような環境の中、小売流通業に精通したコンサルティングを通じて、クライアントと共に販促戦略を構築し、データに基づいた施策の提案で、マーケット機会の拡大を支援してきました。加えてチラシ制作工程の業務改善に特化した、独自システムの提供で、クライアントのコスト体質の改善を推し進めてまいりました。これらクライアントの経営課題を解決に導く施策により、新規顧客の開拓と、既存顧客への新商材の販路拡大が進みました。

生産面におきましては、当社埼玉工場を中心に、動線改善に向けたフロア改装等で業務効率化を図りました。あわせて省エネ化とCO₂の削減を目的としたガス再利用装置の導入で、エネルギーコストの削減に努めました。また、コストコントロール強化のため、材料購買手法の見直しや外注業務内製化など、原材料費や電気代の値上がりに対して必要な対策を講じてきました。

しかしながら、原材料・燃料価格の世界的な高騰による利益圧迫への影響が、当初の想定を大きく上回る水準となりました。

以上の結果から、当第3四半期累計期間の業績は、売上高は68億50百万円(前年同四半期比8.2%増)、営業利益は3億87百万円(前年同四半期比7.9%減)、経常利益は4億40百万円(前年同四半期比1.9%減)、四半期純利益は3億33百万円(前年同四半期比18.6%増)となりました。

今後も、クライアントの経営課題を共に分析し解決に導く、成長を支援するベストパートナーであり続けるために、戦略的に設備や人材教育への投資を行い、新事業や、新領域拡大への挑戦をつづけ、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上を目指してまいります。

(2) 財政状態に関する説明

①資産・負債及び純資産の状況

(流動資産)

当第3四半期会計期間末における流動資産の残高は、42億54百万円(前事業年度末は43億81百万円)となり、前事業年度末と比べ1億27百万円減少いたしました。その主な要因といたしましては、受取手形、売掛金及び契約資産が2億14百万円、未収入金が67百万円、原材料及び貯蔵品が36百万円、電子記録債権が18百万円増加したものの、現金及び預金が4億37百万円、その他に含まれている立替金が24百万円減少したことによるものであります。

(固定資産)

当第3四半期会計期間末における固定資産の残高は、25億90百万円(前事業年度末は27億21百万円)となり、前事業年度末と比べ1億30百万円減少いたしました。その主な要因といたしましては、投資有価証券が1億7百万円、投資不動産(純額)が12百万円、その他に含まれている長期前払費用が14百万円減少したことによるものであります。

(流動負債)

当第3四半期会計期間末における流動負債の残高は、23億27百万円(前事業年度末は27億67百万円)となり、前事業年度末と比べ4億39百万円減少いたしました。その主な要因といたしましては、支払手形及び買掛金が1億95百万円、電子記録債務が62百万円増加したものの、短期借入金が4億円、未払法人税等が1億69百万円、賞与引当金が1億25百万円、役員賞与引当金が10百万円減少したことによるものであります。

(固定負債)

当第3四半期会計期間末における固定負債の残高は、12億40百万円(前事業年度末は12億80百万円)

万円)となり、前事業年度末と比べ40百万円減少いたしました。その主な要因といたしましては、長期借入金が48百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産の残高は、32億77百万円(前事業年度末は30億55百万円)となり、前事業年度末と比べ2億21百万円増加いたしました。その主な要因といたしましては、その他有価証券評価差額金が68百万円減少したものの、利益剰余金が2億90百万円増加したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予想情報に関する説明

2023年3月期の通期の業績予想につきましては、2022年11月11日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,693,512	2,255,807
受取手形、売掛金及び契約資産	1,244,197	1,458,871
電子記録債権	48,639	67,134
商品及び製品	42,290	40,565
仕掛品	84,993	77,221
原材料及び貯蔵品	63,972	100,722
未収入金	117,327	185,166
その他	88,311	70,431
貸倒引当金	△1,609	△1,609
流動資産合計	4,381,635	4,254,311
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	321,786	346,773
土地	598,103	598,103
その他(純額)	456,819	409,234
有形固定資産合計	1,376,710	1,354,111
無形固定資産		
その他	54,389	81,428
無形固定資産合計	54,389	81,428
投資その他の資産		
投資有価証券	588,524	480,958
破産更生債権等	4,905	4,905
投資不動産(純額)	633,575	621,202
その他	68,245	53,124
貸倒引当金	△4,905	△4,905
投資その他の資産合計	1,290,345	1,155,285
固定資産合計	2,721,444	2,590,825
資産合計	7,103,080	6,845,137
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	652,985	848,039
電子記録債務	594,905	657,812
短期借入金	730,000	330,000
一年内返済予定長期借入金	67,176	67,176
未払法人税等	183,975	14,549
役員賞与引当金	31,625	20,700
賞与引当金	207,748	82,573
その他	298,828	307,055
流動負債合計	2,767,243	2,327,906
固定負債		
長期借入金	642,356	594,196
退職給付引当金	540,714	543,882
その他	97,444	101,993
固定負債合計	1,280,515	1,240,071
負債合計	4,047,758	3,567,978

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2022年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	434,319	434,319
資本剰余金	415,947	415,947
利益剰余金	2,589,202	2,879,295
自己株式	△570,541	△570,541
株主資本合計	2,868,928	3,159,021
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	284,407	216,151
土地再評価差額金	△98,014	△98,014
評価・換算差額等合計	186,393	118,136
純資産合計	3,055,321	3,277,158
負債純資産合計	7,103,080	6,845,137

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自2021年4月1日 至2021年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)
売上高	6,328,668	6,850,274
売上原価	4,844,858	5,372,019
売上総利益	1,483,810	1,478,254
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	386,389	353,219
賞与引当金繰入額	79,719	82,265
退職給付費用	9,785	8,242
役員賞与引当金繰入額	18,975	16,049
その他	568,383	631,234
販売費及び一般管理費合計	1,063,251	1,091,011
営業利益	420,558	387,243
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	13,105	16,016
受取家賃	8,529	7,392
作業くず売却益	10,778	14,065
不動産賃貸収入	-	31,500
その他	8,280	10,085
営業外収益合計	40,694	79,060
営業外費用		
支払利息	7,077	6,954
不動産賃貸原価	-	14,820
その他	5,660	4,406
営業外費用合計	12,738	26,180
経常利益	448,515	440,123
特別利益		
投資有価証券売却益	-	25,765
受取補填金	-	2,000
特別利益合計	-	27,765
特別損失		
固定資産除却損	921	0
助成金返還損	12,086	-
特別損失合計	13,008	0
税引前四半期純利益	435,507	467,888
法人税、住民税及び事業税	80,214	96,682
法人税等調整額	74,147	37,639
法人税等合計	154,361	134,322
四半期純利益	281,145	333,565

- (3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。
- (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。
- (5) セグメント情報
当社の報告セグメントは単一であり、報告セグメントの記載を省略しております。
- (6) 重要な後発事象
該当事項はありません。

以 上